民政策につき左の如恩通】小磯拓相は滿

する覺悟である お相霊有るので萬全を期 も相霊有るので萬全を期 も相霊有るので萬全を期

ワード系新聞は十六日紙上 に一齊に今後の日米關係に 関する社説を掲載、米内内 関の出現は日米関係好轉の が発力を表現してあるり

の論調

新内閣に

洲開拓民政策につき左の如 く語つた く語つた がら今更抱負を のはことはない。 のはことはない。 のはことはない。 がら今更抱負を がら今更抱負を がら今更抱負を がいと思ふ、今日内外地と とで今り遂げ、前に手を での上がら最重要 とでの上から最も重要 とでの上がら最も重要 とでの上がら最も重要 とでの上がら最も重要 とでの上がら最も重要

校に訓示

相は十二年末

闘して訓示を

に省内全將校を集め留任に 日午後二時省内第一會議室

に顕彰すべきである 域石の関結により皇 域石の関結により皇 が兵は益す一糸亂れ

企畫院總裁 正四位勳三等 正四位勳三等

00:

竹內可吉

岩村通世

戦線三十キ

口

敵屍體で

敗敵を追び虱潰しに掃蕩

古

首相秘書官

心として東方峨眉藍西方東「籐を邀へて決嚴を續げ、西南方廿三キロ大沙坪を申」線において落臘來敵田。 【漢ロ十六日愛國通】辛陽 【闢を結ぶ陸水河岸州キ

わかの

つたがわが軍は斷乎これに一つたがわが軍は斷乎の四川軍坪附近に楊震麾下の四川軍

日来京ヤマトホテル

▲平石榮一鄉氏(滿炭理事) 同 同

の 日 く

年來の慢性症にも良く奏効つて急性症狀は勿論、十貫

多角

角 的の速効を現はする とも従來の薬劑に見

人事往來

→ 浦淵春次氏(辯護士)滿

南、大腸菌其他の細菌性疾患 エンザ菌、肺炎菌、脳膜炎 エンザ菌、肺炎菌、脳膜炎

される所以である。

同 (大日セメン

患に對し

形を利して展開し去月十四 崇陽通城地區の錯雑せる地 の主作職を江南においては

の跡からみて敵は冬季攻勢 潰走せしめた、即ち敵蠢動

全に止めを刺し西南方遠く

民政策に は擴大の一途を辿つてゐると大に激化し抗日陣営の龜裂共兩軍の抗爭は重慶政府と死の防止にも拘らず日と必死の防止にも拘らず日と 談相拓磯小

の情報が外人筋よりとの深刻なる衝突に

かくの如く地盤獲得を続る 敢てしつつある 政工しつつある 政工しつつある 政工しつつある 政工して整理し軽政府等 を生埋めにするの残虐を を生埋めにするの残虐を を生地である。 を生地である。 を生地である。 を生地である。 を生地がした、 がくの如く地盤獲得を続る。 をとして整理しいでは各地の がくの如く地盤獲得を がとして、 をとして、 をして、 をとして、 をして、 をして、 をし

懸案を

改善に導

陣營自壊を追

に伴ひ政府は議會慣例に従 「東京國通」議會再開繰下 一旦」撤回

本 ないわけであるが、議會の し改めて休會明け議會にこ と改めて休會明け議會にこ が表現する手續を執る方

永井前遞相に 東京國通」 畏き適りで 賜に

かをなさればなられた。 かをなったは日本の好が力の政策を実亡ならば日本の好なならば日本の好ななならればなられないとなった。 かをなったコースに足際の好なならればならればならればない。

少の光明を興へるものであば日米關係改善の前途に多紙ワシントン電は米内内閣 と次の如く論じてゐる

関内法ならびに一般的な 大使と日本外務省との會 決において何が例外的發 談において何が例外的發 談において何が例外的發

新内閣を支持

政、民兩黨の態度

日本の大学を表現の会が表現の一次である。またったことを示すものの如くである。もし日本にして米國の在支權益揮 「バリ十六日發國通」十六 「軍國をもつてオランダ軍 きたつたことを示すものの如くである。もし日本 「バリ十六日發國通」十六 「軍國をもつてオランダ軍 音が かいに解決する道は自ら閉 ランダ南國遊集結兵力はべ、國をもつて南西部を攻撃すかれてくるであらう。し ルギー関境に七十個師、オ る作戦をとつてゐる複様で いんと 大学 かいと 大学 は いっと は いっと は ドイツ軍のベルギー、オ 攻撃すると共に、他の一軍 は ドイツ軍のベルギー、オ 攻撃すると共に、他の一軍 ない 大学 かいと 大学 は いっと は は いっと は は いっと は いっと は いっと は は は いっと は

和國境に

處理は勿論國内諸問題につ いても積極的に新内閣を支 持する態度をもつて臨む方 持する態度をもつて臨む方 大會においてそれぞれその 態度を闡明するはずである

▲島雄光治氏(大阪酸素工業株式會社)同 等株式會社)同 會社々長)同 會社々長)同 負]同 ▲江澤辰夫氏(第一徴兵大連出張所)同

★解生塚二氏(大同酒精社長)大都ホテル長)大都ホテル長(會社員)同 ▲小泉新清氏(白狼營林署)

対果 が確實と云ふだけで く短縮し得るので經濟的で あり、又速に病苦を発れし めることが治療の真の使命

悪念も要しない。テラボールを選用されるから効力の 點で確信があり、副作用の いを選用されるから効力の の特に優れてゐる點は

が大く 新治療法の確立は ・ おって始めて完成したので あるが、爾來類似模倣品が あるが、爾來類似模倣品が

清高級 満 新內閣

口

HV

0)

9

金达 信服

第 9 经 四

0

M

經

樱内藏.

相に試く

言ふごとも言はれてゐるが

痛を少

十月

發行

所

m s o

制器行

1 1 1

的波河

新内閣の財經方針につき 成するか又は實施上の注意 東京業等は議會再開きで してゐない、軍事費の優先 一般重繁のまゝ再開會讓に提 に俟つかは今のところ決定 一度の互額に達する豫算であ も正とについては自分 市に不可能だから前内閣の 一度の互額に達する豫算であ を表達として編成され は慣重なる態度で臨み出来 るからこれが施行に當つて は慣重なる態度で臨み出来 る限り節約せねばならぬ、 案通り提出することになら で臨み出来 を表達として編成され に俟つかは今のところ決定 歴史のまっ再開會讓に提 一定の本い、軍事費の優先 ・に俟つかは今のところ決定 一定のることについては自分 財際 を表達として編成され が自 ながらこれが施行に當つて はで るからこれが施行に當つて はで るからこれが施行に當つて はなる。 を表通り提出することになら が自 ない、軍事費の優先 を表述として編成され はな ない、軍事費の優先 を表述として編成され はな ないがと心配してる はな ないがと心配してる はな ない。 を表述としてを を表述としてを を表述としてを を表述としてを を表述としてを を表述としてを のところ決定 としては施行上の支障がな が自 なら なら なら ないがと心配してる はな ない。 を表述と ない。 を表述と を表述と を表述と を表述と を表述と を表述と を表述と を表述と を表述と ない。 、

時落を奨勵し公債消化を圖 勝性インフレを招來する危 競性インフレを招來する危 更に有效適切な通貨回收工 ばならぬ富籤の如き割増金つて通貨の收縮をなされな は疑問をもつてをり行はぬ が自分はこの方法の效果に

工事でこの趣旨は重も角統制 の折納統制の强化は當然の の方納統制の强化は當然の 本の折納統制の强化は當然の 本高いが强ちさうとも思は れない併し酸時下物養不足 本の折納統制の强化は當然の なの折納統制の强化は當然の

歌を誘引或は包閣して力職 形の不利を忍びついければ、 おが精鋭各部隊は地 だが、わが精鋭各部隊は地

八日愛國通」九塘 こム數日

附近に布陣し

引續き左の如く親任式を學 院總裁の後任として元物價 院總裁の後任として元物價 院總裁の後任として元物價 天皇陛下に拜謁仰付けられて東京関通』米内盲相は十一 任內閣總理大臣秘書官 養池六藏

(日 曜 木)

次淺田字

良しとしよう 語つた、先づ能率的なのを 語れた、先づ能率的なのを

砂で明である。

文献抄錄集進呈一

することは多數専門家の質

域を出ぬが、好感は持たれ

か い である のである のである

く、その實行な

飽、面 疔、化膿性外傷

冒、扁桃腺炎、

中耳炎

適應症

名し部長壯監蔵などを民與る連をでに 新中國 0

地方獨自の組織を持つなり中央との聯絡を絶ち 以梁との中間に板挟みと の意識の前に関共構業と つちととさ 二、聯村自衛團は江南江北に至つたものと思は所がは「人格戦争」にして有し漸次江北を風靡しつつありその態度に深く不満を強勢力をを強勢反對を略行人格平等の確保」にしての態度に深く不満を抱き、の態度に深く不満を抱き、の態度に深く不満を抱き、の影響に深く不満を抱き、の影響を発力をを発力をを発力を整明し関大変協力を表した。

農監視隊及聯合自衛團 質態を示す

せられる、故に一切の抗 ば人格職事の目的は達成 ば人格職事の目的は達成 は人格職事の目的は達成

國家建設」な叫びて起て ない 一名振ひつゝあり、その中 る振ひつゝあり、その中 を振いついるり、その中 で 一般の保証のな運動を興し勢ひ顔

會などはい 助けようといふ有志代畿士 石を設く、さすがに機機 かが?

二〇餘

翠丸炎、腎盂炎、白帶下 急性慢性淋疾、膀胱炎 其他化膿性、細菌性疾患: 11間 100錠





義擧に感じた今村囑託

関拓農民の生活環境を美化 興に役立たせようと補拓で 関に役立たせようと補拓で 度く日本の津々浦々にまで 餘裕ある満洲開拓美術展覽會 総裕ある満洲開拓地の實相 を紹介すべき巡回美術展覽 と紹介すべき巡回美術展覽

會の計畫も考慮してゐるが 第一回展覽會は十九日から 三日間三中井會場に開催、 農民藝術の粹を國都人士に 提供すること、なつた 出品物は總で開拓農民、 香年養勇除員の苦心の傑 作であり繪畫、工藝品、

H

電話線 ぶり復舊

惜まれ

る轉出

松岡郵政管理局副局長

千件、金額八百二十五萬二 ・ 一般に對する ・ 一般に対し、 ・ 一般に對する ・ 一般に對する ・ 一般に對する ・ 一般に対し、 一能が、 一能が、 一能が、 一能が、 一能が、 一能が、

サの便會夜二

「寫虞は松岡三雄氏」 する豫定であるが後任!

退した代谷氏

内にありては義勇率公職 が開業に動きなりでは、 には二十三日頃軍身赴任 には二十三日頃軍身赴任

昨年はずつと大佐の像を携へて 人佐の像を携へて 大佐の像を携へて 大佐の像でこの で がしま大きいので はずつと大佐の で ることになりま

に由緒ある開拓地を観いた、御覧の通りアトリエた、御覧の通りアトリエた、御覧の通りアトリエた、御覧の通りアトリエた、御覧の通りアトリエをがあり且つ不自由で採光といたが放大佐の側舌で極めて不られば物のを何苦心に比したがありまして極めて、おいる。

開拓民

苦心につき語る

一种保豊伯は制作の一件心の大作成りほ

エイアト

語る

熱血の彩管に蘇る

北鮮行旅客注意

した事も判明した

るを發見し

素地帯に迫つた、 と極部隊相呼

を襲つた、敵

縣境の山寨に潜伏せ

殲滅せし

り傷な於をかを

長勝は生捕

通化、 率

に前進を續け攻勢に出たと

と政

わが方なし、敵道棄死體 東多敷、小麥、栗等の雜 薬多敷、小麥、栗等の雜 薬の乳ゼ州餘石、大根七 大田市、地下足袋六十足 大田品

敵は周章狼狽识

名古屋或

軍兩部隊奮戰

蕩中である

(--)

長勝が部下七、八十名と共長勝が部下七、八十名と共

から注意を發した

證明書を所持するやう當局 関)行旅客は當分の間種痘 を線並東海北部線安邊梧谷 道方面(咸 威鏡本線 め一般希望者に俄語の講習的一般希望置官廳會社職員を始めて、必今春四月から成確保のため今春四月から民産の大學哈爾濱學院に特修 俄語教習 哈爾濱學院で

習始修

を行ふことになり、十六日 午後一時から民生部教育司 に分け、一部は官廳、協和 に分け、一部は官廳、協和 に分け、一部は官廳、協和 修學せしむる派遣制度とし 修學せしむる派遣制度とし

ら募集、夜間教授で俄語、 強制、経濟、ソ聯事情等を 教授する、なほ兩部とも定 を関係が、 中等學校卒業以上 をも教授し、二部は一般か

度總事業の指

脚する件 二、七年度豫

本語問事項=一、機關雑誌 の普及方策に關する件 一、教科用圖書事務取扱 鍼灸按師 組合總會 會職員人事取扱に關する件

一十五年度豫算總會を十五日 午前十一時より説町太子堂 に於て開催、左の通り役員

東多數、小麥、栗等の雅 製取混ぜ州餘石、大根七 大大根七 大大田品 大大田品 大田品 大田田品 大田本のとするが此の 大田本のとするが上の 大田本の 大田本

の途へ やまと號歸還

イ が 親 善機やまと號は十六日 伊 別 善機やまと號は十六日 中前八時十分リットリオ飛 | 六日朝日 条時十五分アテネに安着 ついたやまと號は同日午後 のいたやまと號は同日午後

和京大原一流カフェー行北支太原一流カフェー行品行方正な方、旅費其他而談の上品行方正な方、旅費其他而談の上

家族を慰問

會から影話者金を贈呈

勇士の

格光案內員募集

一業以上ノ思力ヲ有シ健康明朗ナル日

結第

新婚

他 般 題 題 通 四 一

-0

國都職業紹介所 難解 (3) 川五〇九番

禁幣社

徵兵保險代 保理院店

一 男女外務社員大募集 他關の士にして年齡十五歲以上五十歲迄四十歲以上は特に相談に應す。 以上は特に相談に應す。 以上は特に相談に應す。 以上は特に相談に應す。 以上は特に相談に應す。 以上は特に相談に應す。 以上或者は發展書持參午前中來店。 新京支店直

店

後二時頃曾で部下一名古屋の南部隊は十

東宮大佐 書伯苦心

が 後四時頃東五馬路附近を密 で 高三州事が客馬車に新日本 電三十枚(百六十圓)を積 が一次を行つた結果錦州生れが でを行つた結果錦州生れが でを行った結果錦州生れが でを行った結果錦州生れが でを行った結果錦州生れが でを行った結果錦州生れが でを行った結果錦州生れが でを行った。

贈りその寂寥を慰めた族留守宅を訪問、慰藉金族留守宅を訪問、慰藉金

く滿洲軍人後接會では種

師檢定試驗 第三回中等教

を家長會が々

第三回中等學校教師檢定試験を四月十五、七兩一二大試験を四月十五、六の兩日、第一大試験を四月十五、六の兩日、第

相成度を持つる。

新京交通株式會社員業履經書、寫眞、身體檢查證(市立直筆履經書、寫眞、身體檢查證(市立直主」

新

構想を

間

.

B

そこのけの迫力をみせ觀覧席を同校校庭で開催、男女千二三四年生、五、六年生の三級を同校校庭で開催、男女千二三級大会の一般では十七日午前十時中か

週間年末

施療班

の活躍

療に從事致して居りますから御知らせ申上げます

昨年末より墓参の爲め歸省中でしたが十三日歸院致し從前通り診

院

御

挨

抄

いて蒐貨の 社の設立要

脚官とともに十六日午後着 歌古聯合自治政府駐滿代表 家古聯合自治政府駐滿代表

X

r

電話③四七四三番

田品されてある。新しいたなり、第9路にはなど一見悪いで作品が既に満ればしたもの、第9路が、中になる浮彫り、中になる浮彫り、中になる浮彫り、中にあるが、第10とでは、第9路にある。 を全間教 野家等内に赤十字出張診 警察等内に赤十字出張診 を開設に赤十字出張診 を開設する。 では、大馬路=第二、同義和 で、東三 での外 で、東三 での外 で、東三 での外 で、東三 での外 で、東三 での外 を全廢 交易手數料

から川三中井で展覽會

端各支部毎に委託診療所な 診療券を配付機療救護に数 診療力を配付機療救護にな は富土町=同仁、三は新京市内の委託診 笠寮 努で

動と並行し農産物の交易場 として農民の利益のために として農民の利益のために 民の利益を一層確保する上 から検査交易手数料を一月

農村預擔輕減

職入價格の最近と現在の 一日より廢止し、現在の 制度に代るべき側度を を考慮し現在の が、この外政府は農民の が、この外政府が、 が、この外政府は農民の が、この外政府が、 の解答

科齒科病性科内 河野医院 河野省二 鄉間之助 天野 ラサエ

入院往診隨意

日午前十時から軍人會館補洲教育會では廿三、四 省教育首腦會議

學字照ら放送

本七・三〇(東京) 京)講演「列强の工学力」 (東京)連續講談▲七・四〇、東 (東京)連續講談▲七・四〇、東 (東京)連續講談へ工学力」 (東京)連續講談へ入・ (東京)連續講談へ入・ (東京)連續講談へ入・ (東京) 神 (東京) (東京)

▲ 御歌會始(明治二年) ▲ 陸海軍大編隊西安を空襲 す(昭和十四年) あすの歴史

家揃づて初春の一夕を樂しみませう! Ħ 西廣場 競 H 奇 珍 術 + V 員俱 ヴ 3











毛澤東の

共產

宣傳に

全女性待

理想的映畵化



《日曜木》

るたものは大陸いるとし 作年十月一日現在または れ以前に職業としてやつ 明に職業としてやつて一月一日現在またはそ

規定及び役員決定

映畫法に 技能登錄審查 よる

イヤ街電③五九〇九

新露座電ご三古の中古カメラ売典 中古カメラ売典

民刑 辯理 士師

^{土師}般 小法

原語(2)五三二四番

演劇團體利用 妻、再び舞臺

でん。

やきどり、洋食

ことになり、その審査一け資格檢定を經ねばなられ以外はまづ技能檢査を 他一定の書類 によると技能 目科業營 上: 新

敷疊 疊 表 表床替

新京曙町三丁目十八番地 兒玉疊商店 電話3二二九〇巻

での謎の微笑のでの謎の微笑のでの。 での謎の微笑のでの。 での話の微笑の

治

茶河

多久

商店

ゲ 科

德木夏川 大春質大 寺 千二 二

主婦の友二ヶ年連載を登り、一番の友二ヶ年連載を登り、一番の友二ヶ年連載を登り、一番を登り、一番を登り、一番を登り、一番を登り、一番を登り、一番を登り、一番を登り、一番を登り、一番を受ける。

一ケ年連載小説

次周廿日封切 長 春

座

香

川男

農告の御用は

がない馬子風情に身を落し乍らも母への美しき孝養と權勢金力に屈せぬ快男兒小關源藏が武士をきらつてし

真心の武勇を描く大衆映畵決定版

原作

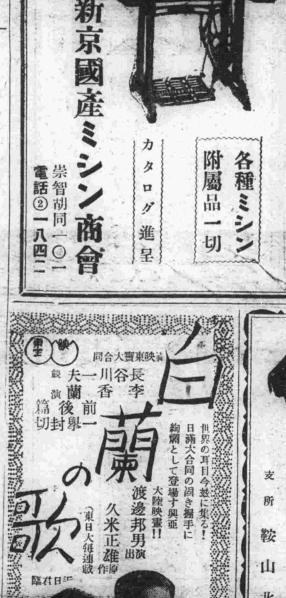
村上浪六演出

撮影

の郎男

二 謙 村 植 邦 賀 加

飲なすぎ食でするはトモサンで安心!





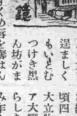




九日封纫 帝 胸打つ銃後の美談をめ小高たかし 月田一郎 小高たかし 月田一郎 共 流 花 雲月がこの映畵での一節 ぐつて雲月の美聲祖國 都十个

ć 鰻かば焼、 鳥すきやき





であるから妙なのである 地するフレンチ、グロテ地するフレンチ、グロテルな繪のを置きし「夢」

ント ン科

階二ルビ陽青目丁三町祝院本 番 八 七 八 個 (3) 話 電 階一ルビ安興路大安興 院 分



膀胱炎。腎盂炎。淋睾丸炎。 攝護腺炎。 **慢性淋疾。淋毒性副** 治療の完璧を期す期間) 第三クールを服用すべし 第三クールを服用すべし 関系は、多くはこの三 利斯に選し、多くはこの三 の五日乃至七日間休達後 人淋疾。子宫內膜 社會式株堂天参...

活字鑄造・販賣専門 益順東鉛字局 聯京東昌馬縣





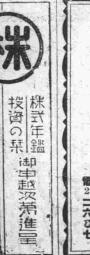


お電話次第

御相談に應じます



三③電る入路小泉



MJ

I

平

本洋

行

田九 體2二六〇七

123

入院室完備

應診致しま

產

藤本ミツ



岡

店門專作製品文法

(四) 日日五七巻

電話 9624

全生產部門

發行所 金为价纸

禄甲板

する 水超內之介 榮忠 を 1111年 111100

とはいるまで不便不自由なことはいるまで不便不自由なことも、ゆたかであるとも云へないのみならず日系の官で、でも、むしろ少い方であるとも云がに見えるのは、おれり、の生活の、内容や自己見えるのは、おれり、であるまいか▼数美ととではあるまいか▼数美ととではあるまいか▼数美ととではあるまいか▼数美ととではあるまいか▼数美ととではあるまいか▼数美ととではあるまいか▼数美ととではあるまいか▼数美ととではあるまいか▼数美ととではあるまいか▼数美ととではあるまいか▼数美ととではあるまいか▼数美ととではあるまいかであるやうなりないであるというでは、これにはいうないかであるというでは、これにはいいかであるというであるというであるというであるというであるというであるというであるというであるというであるというであるというでは、これにはいうであるというではないるというであるというであるというであるというであるというであるというであるというであるというであるというであるというであるというではないるというでものであるというではないるというないるというではないるというないる。というないるというないる。

山井で

畫重機

石炭量に重大な鍵

生産資材の加急的優先供給、經營形體の合理化、全滿炭鑛の重點的開發に全能力を傾到し、昨年度物動計畫が出炭の不調に依

ると同時に、全産業開發の基礎部門である石炭の積極的なる先行開發に乗り出し、

が増産の

行期に入るが東邊道開發會 て本年度より愈よ本格的逡 徳五、六兩年の準備期を經

籔及び石炭の骨産

が本年度の各保炭所の事業 計畫は大體鐵廠子三十萬連、 計画萬速にのぼるものと見 られる 六年度の豫定計畫地、八道江三 十萬連、煙筒溝十萬連、 一次年度の豫定計畫四十萬 連は種々不利な條件の下 一で分と一〇〇%に近い成 で分と一〇〇%に近い成 で分と一〇〇%に近い成 でからで本年 でからで本年

によりこれが完遂が期待 特に本年度の重點をなすと 見られる八道江採炭所林子 現房田は最近新たに發見さ 十六百萬萬(從來八道江板 全埋藏量は一千五百萬萬と 全埋藏量は一千五百萬萬と は確實といばれ昨年 の相炭は豫定計畫卅萬萬を もあかに突破するものと期

果邊道地下資源の開發は康

果邊道採炭計畫

再議會二十

H

近く更迭

議事は一日から

懲よ本格的開發

定するといふ最も合理的且實際的な物動計畫の運營を期し不要、不急產業への石炭の割當てを引縮め題として先づ全生産部門に對する石炭の供給量を固めこれに依つて各種生産物資の確實なる數量を決

の交捗結果に基き滿洲國本年度の物動計畫運營の具體策を練つてゐるが、本年度物動計畫の基本的問の交捗結果に基き滿洲國本年度の物動計畫運營の具體策を練つてゐるが、本年度物動計畫の基本的問の交捗結果に基き滿洲國本年度の物動計畫運營の具體策を練つてゐるが、本年度物動計畫の基本的問と對日資材並に資金獲得につき銳意交抄中であるが、同樣問題に星野總務長官は目下日本側政府當局と對日資材並に資金獲得につき銳意交抄中であるが、同樣問題に

入つた補洲國の根本方針を決

心結果 の結果 の結果 の結果 満化よりの對日供給には、 また確安に就いてもく、また確安に就いてもないまた。 副 ふべく また確安に就いても かゝつて居り石炭の現況を 切つてしては油房、滿化等 の生産等も制財されるのは

ある、然るに一方において 鋭意實行準備に膏手しつゝ 麥、主要糧穀等食用農産物 一次のでは五ケ年計畫或ひは で年十月開催の興亜食糧會 で年十月開催の興亜食糧會 糧穀をはじめ統制圏内の

旨の協定を結ぶに至つたが

統制外農產

公定要望さる 來年度農産物價格が

勿論であるが旣設のもの或は近く完成する設備を有するものにして石炭の配給停止或は削減に依り大きな打撃を乗り全産業部門に計畫變更或は深刻なる影響を興へたるが如きことなき樣萬全を期してゐる、なほ石炭の割當は重

新書の審議を行ってゐる、 計畫の審議を行ってゐる、 計畫の審議を行ってゐる、

【東京國通】新內閣は十六 日の米內首相の第一際にお いて支那事變處理は既定の の成立發展を全的に支援す の成立發展を全的に支援す の成立發展を全的に支援す が、き旨確言しこれが成長展 いて支那事變處理は既定の が、き旨確言しこれが成長展

だる上新政権に對する 詳細に現地の報告を聽

首相、新聞社側

て行はれ新聞社側より朝日日會との懇談會は十七日午後四時半より首相首邸に於 に協力を要望

外に發表せん 日々、調査、報知、國民、中外、都、同盟等各會員州 総出席、米内新首相より 政府は時銀の重大なるを 認識し人心の動向を察知 し事前にこれが對策を樹 立しその逐行に當る方針 であるから御協力を願ひ

談の後周五時散會した に協力すべき旨を答へ懇 電の六七のの



會議で正式に決定した 「東京國通」東京、下關問 新幹線增設は十七日の鐵道 東京下關新幹線

入事往來

山葉增幅器製造發賣元 新京興安大路四〇八

電氣蓄音機は 電話②一五七三番

図共紛爭愈よ擴大 戦闘展開

李品仙麾下の概がある

龐軍を潰滅

除)十七日來京ヤマトホ

壺關西南輝く戦果

ケ師潰走

一二二百餘に達し共産軍も又八二の結果國民軍の死傷者は び盂憲吉麾下山西第十九 軍の一部より成る合計七 軍の一部より成る合計七 軍の一部より成る合計七 軍の一部より成る合計七 軍の一部より成る合計七 軍の一部より成る合計七 破し電撃の如く敵蠢動據點時間にして卅キロの嶮を突

報によれば去る四日より五されてゐたが、十六日の情

實に十數回に亘り武力衝突 大統爭を續けて來た山西省 大統爭を續けて來た山西省 大統爭を續けて來た山西省

急追中である、萬家店、部隊は肌を刺す寒風を衝き力、部隊は肌を刺す寒風を衝き力 これた厳屍體によつて同地 に湯恩伯麾下第十一、十、 百九十三各師も出撃し來た 日九十三各師も出撃し來た 函獲機關銃一

高城鎭(顯)占據

の勢揃ひ

記念撮影後

減の火蓋を切つたわが軍は 北方西大別山系の峻線に據 る孫震軍に對し斷乎包圍殲

城鎭に突入し感

世紀第六三方面より包圍 靈安を占領

市東南方において約百の敵 を邀撃、續いて居甸市西南 方に於て輕機を有する約二 を適撃を強いて居甸市西南 地 び小里橋〈靈安東西三キロ〉 附近に現れた約三百の敵及。 ぞれ撃攘し同日夕刻塵安を を有する約五百の敵をそれ が近に反撃し来つた迫撃砲

【漢日十七日發國通】わが 禁田、鍛治川、長谷川各部 総は去る十日來安陸北方六 神の李品仙麾下の廣西軍 百七十三師以下數個師を猛 攻中であつたが十三日敵を 北方大行山脈中に潰走せし めた十日より十三日に至る の日間の戦果左の通り

▲ 議本英観氏 同 ▲ 選本英観氏 同 ▲ 選出一郎氏 (開原豐隆洋 行) 同 本 正置忠夫氏 (開原豐隆洋 行) 同 本 正置忠夫氏 (福昌公司) 局 本 大本 謙一氏(大連銅鐵商) 同 本 大本 謙一氏(大連銅鐵商) 同 本 大本 謙一氏(大連銅鐵商) 同 本 大本 謙一氏(大連銅鐵商) 同 本 大本 謙一氏(大連銅鐵商)

▲森川昇二氏(満洲圖書會 ・本森川昇二氏(満洲圖書會 ・本森川昇二氏(満洲圖書會 ・本森川昇二氏(満洲圖書會 ▲太田長四郎氏(官吏)國 局橋文太郎氏(昭和製鋼)

洋コ

樂器

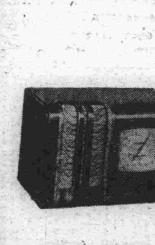
樂器部

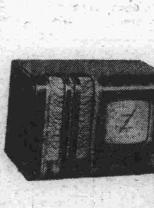
家具部

↑ 計)同 ◆注三郎氏(江少株式會社) 同末佐吉氏(奉天金毓製 練所長)同 寺田政雄氏(會社員)同費馬倶樂部)同佐藤長次郎氏(ハルビン

新東亞建設

ラヂオで仲よ







米國エマリン受信機と 日本ナナオラ受信機と

長官の意見を求め人選のらて木戸元内相、廣瀬法制局

るに鑑みこれが後任につい 本間警保局長の辟意强固な

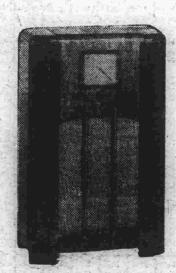
大達次官、池田警視總監

國通

定すること」なつたが目下へ一兩日中に閣議に附議決

左の如くである

有力視されてゐる顏觸れは



最有力である 最長には前警保局長安藤 所氏有力、警視總監には 瀬底有力、警視總監には 京藤樹、萱場軍滅の兩氏 原氏有力、警視總監早 一個田周造、元警視總監早 一個田周造、元警視總監早 一個田周造、元警視總監早 一個田周造、元警視總監早 一個田周造、元警視總監早

各種ラヂオ機 蕃

控訴院長の後任は大審院部 定のはずである、また長崎

は長崎控訴院長三宅正太郎

「東京國通」岩村司法次官

司法次官後任

長久保田美英氏に決定する

のとみられる

のまゝ直して更に永年の使用に耐へる樣修 繕することも出來ます 最新式の立派なものにする事が出來る外其 を改作して 造と修理 動歐亂洲

ピ印度の動き

追はれる英

た、本國を富强ならしむ。 及び面積人口共に頗る廣大な點に於て屬領中の顧領でない。 あり、植民地中の植民地では現在四億に垂んとする人で、北米合衆國の学に悪まれながら印度は依然に悪るといばれてある印度で、北米合衆國の学に悪まれながら印度は依然に悪まれながら印度は依然に悪まれながら印度は依然に悪まれながら印度は依然に悪まれながら印度は依然に悪まれながら印度は依然に悪まれながら印度は依然に悪まれながら印度は依然に悪きながら「貧困、無

の問題に觸れて、これになると述べてゐる。

本たに印度がその渦中に をきこまれんとしてゐる、 で 等準備を餘儀なくされ、か の英國の對獨宜嚴衛告と の本の對叛宜嚴衛告と の本の對叛宜嚴衛告と の本の對叛宜嚴衛告と の本の對叛宜嚴衛告と

【杭州十六日張國通】わが 日村部隊の川島中尉は部下 ○○名及び綏靖隊○○名を 指揮して十五日朝○○を田 指揮して十五日朝○○を田 行灣鎮を西南方及び綏靖隊○○名を 理方面より來た敵數十名と た敵第六十二師、第三百七 た敵第六十二師、第三百七 た敵第六十二師、第三百七 た敵第六十二節、第二百七 た。

(上海十六日愛國通) 汪精衛氏は十六日重慶の蔣介石衛氏は十六日重慶の蔣介石高重を發したがその全文をの通り(寫眞は汪氏(上)と蔣]

易ならざるはもとより知る を関いて一言を呈せんと を到底最後の勝利を得るとは を関いて一言を呈せんと を到底最後の勝利を得ると を関して一言を呈せんと を関して一言を呈せんと を関して教育とで、これにより中國の ない、相互に譲歩し和平方 を別にして教育とで、これにより中國の ない、会社に、大学のは、一言をとは、一言をとは、一言をとは、一言をとは、一言を基準、と を別にして教育とで、この情勢及び国 を関して一言を呈せんと を関して、会社に、とり中國の方 を関いて、会社に、とり、一句では、一言をとは、一言をとは、一言をとは、一言をとは、一言をととして、 を関いて、会社に、とり知るに との別る。 は、ため、これにより知るに を要せざると との別る。 との別る。 は、ため、これにより知るに を要せざると との別る。 との別る。 での別る。 でののの、 での別る。 でののの、 での別る。 でのの、 での別る。 でののの、 での別る。 でのの、 での別る。 でのの、 でのの、 でのの、 でのの、 でのの、 でのの、 での別る。 でのの、 でのい。 でのい。

る不幸探納せられず、しかを確立すべき旨建議したるを確立すべき旨建議したるの和平の近衛離明に基き日支閣したるの和平の近衛離りに基めるのがでは、日本の近衛離りに基めるのができる。

を潰滅

に対内閣の外交方針をは に対内閣の外交方針をは でしているる。 に対内閣の外交方針をは でしている。 に対内閣の外交方針をは

で潰乱して潰乱して

間部除は十一日順徳東方十

除急襲

道路網及び道路種別 一個のでは、 のでは、 のでは

大め企畫委員會の一部門と とこで設置されるべき國土計 を員會の構成は大體次の が成立、 なる書委員會の一部門と

もしを大敵大みに

眞情大義を説

汪氏より蔣

ものがあり、そしてまたそものがあり、そしてまたそれのは関際問題に對していなのは関際問題に對していなのは関際問題に對していなのに対なる。首相はこのとなのである。首相はこのとなのである。首相はこのとなのである。首相はこのとないである。首相はこのとないである。首相はこのというに対している。

海域の火蓋を切つた、同地 ・ は重が枕を並べた宿怨の とは重が枕を並べた宿怨の とは重が枕を並べた宿怨の とは重が枕を並べた宿怨の を関し、敵は舊職の多季 が勢に對し遊河(信陽西北 ・ は、一 は、一 は、一 は、一 は、一 は で あり、敵は 書職の 多季 ・ はであり、敵は 書職の 多季

日 深巡査増員 工部局へ要求 「厦門十六日發國通」鼓浪 順間超解決に關する協定中 に明記された日系巡査十名 採用の件は鼓浪嶼工部局豫 第の改善を見るまで一時延 期となつてるたが昨年十一 月臨時納稅者大會を開いた

強減の火災の中間の対

三キロ北長附近において約 八十の敵を急襲これを殲滅 八十の敵を急襲これを殲滅 はた敵の潰棄死體一六、地

日標ならびに副目標と見られるもの左の如し

`畫`の

内水航路及び運河計決定

の目

日標・通信網決定通信網決定

置 1 2、農業立地 2、農業立地 3、林野牧野地域並 3、林野牧野地域並

ることは明白であることは明白であることは明白である。 では事變度理を中心に現下時局の大型を のである。

0

外

(二)

說

霊城附近に蟠居し

空軍協力下追擊 嚴寒の峻嶮を征服

縣間 を猛攻

產業、

年度豫第に のでわが方 のでわが方 計畫

國務總理は十六日午後三時 國務總理は十六日午後三時 大田事變處理の重大時局 に當り米内大將が後纒内 関の首班として擧國一致 内閣を樹立せられたこと である、吾人は新内閣の 成立により日満不可分關 完成を祈

東亞建設

版度は頗る注目されてゐる 態度は頗る注目されてゐる

以来酸よこれが取締りのため日系巡査増員の必要を認めたので編田インスペクターよりも警察の立場上から 警視總監宛その旨意見を提

報を以て、左の如く發令された。 て、左の如く發令された

に取りかかる筈である

一千萬圓半額拂込、政府全額出資)設立については舊額出資)設立については舊額出資)設立を員が任命され以下の設立委員が任命されり下の設立委員が任命されり下柏村、神田、小平、東平各委員出席し設立經過報告ありたる後會社会と決定、左の決定数案等を決定、左の投員が任命された

トルコ國在勤帝國大使館財武官 新電政公使館財武官 和川 信報 不力 一信 原本 アルガリア 國在勤帝 国公使館財武官

英油槽船沈沒

名不詳、約一、○○○トン) 「アムステルダム十六日酸」

代技人》補辦與常給學株式自動下

第と序完行のわヶ 長でを建結せ理が年體

芬戦争に

ル大統領言明

せず

出来なかつたといはれる 出来なかつたといはれる 出来なかつたといはれる

中立法適用

一、委員會は左の四分科會 に分つ 第一分科會(産業立地) 第二分科會(交通計畫) 第三分科會(初邑配置計畫) 第四分科會(和邑配置計畫) は十六日新聞記者圏との曾ながルーズヴェルト大統領をがルーズヴェルト大統領 通】米國の對フインラ 愛國

に重點

砂糖配給は既定 東京國通」本年度達糖高 は常初の豫定より約六分七 原方の滅産を強想されるに 至つたので糖業聯合會では さきに決定した本年度供給 協定數量に對し相當程度の 削減を斷行することとなり 手職向け輸出を除く國内、 高元の、関東州、支那など

| 4.209 | 7.151 | 10.592 | 13.742 | 16.051 | 18.474 | 21.693 | 23.579 | 26.656 | 29.335 | 31.799 | 34.536 | 77.654 | 40.764 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.674 | 43.

見において

| 日本の | 日

一、委員は企業委員會の一、委員に、地方長官、關係地置し、地方長官、關係地置し、推方長官、關係地震的本委員會の一、必要に應じ本委員會の一、必要に應じ本委員會の一、必要に應じ本委員會の一、必要に應じ本委員會の一大官民及び本委員會の一大官民及び本委員をもつ

○ でれ既定供給數量の六分方 園ブロック向け供給はそれ

削減を決定した

穀粉會社創立

(資本

勞働統制に萬全

2,599 2,605 2,682 2,781 2,850 3,021 3,052 3,3086 3,119 3,125 1,184 3,231 3,296 3,297 3,313 3,457 3,526 3,642 3,715 3,720 3,642 3,715

東邊道開發の積極化

ビ將軍の

東死體を收容 【ヘルシンキ十五日 漫図 は十五日スオルサルミ地區 は十五日スオルサルミ地區 の職場に於てソ聯軍第四十 四師團司令官ビノグラドフ た旨發表した

甚心厚が

一方通化勞工協會支部に於ては昨年 北が運營に遺憾な烹を期し れが運營に遺憾な烹を期し

地資は用中はら統間

度合と地方行政機構の事務 度合と地方行政機構の事務 能率監査のため昨年監察令 能率監査のため昨年監察令 に施行し多大の成果を擧げ たが本年度よりは全國各省 に對し監察令施行の趣旨徹 會議二月開催 行されること」なつた、 して酸表漁區は何

七ヶ所(鮭鰤漁區十) 二ヶ所發表せず) 滿業社債要綱 合計二十 合計二十

では十五日滿州電業社債

正式競表した 如第行

か 枚

院長 医博 室町二丁目 重 五品 高村 寄付 商况社 各地株式市况

第十回裕民彩票中彩號碼

30,456 37,146

3 0, 4 5 5 3 0, 4 5 7

字 (17) 22,372

研究 · 均二學級數

曾有图 (2)

1 2 2 3 7 1

附電 2回旋转数 信 招 職 (2)

37.145 37.147

17. 196

8,538 8,662

付 (短期) (短期) (短期) (11423) 11423

東東遷道地下資漁の開發は産に行ぶ筈である、これがた 東東遷道地下資漁の開發は産に行ぶ筈である、これがた 東連道地下資漁の開發は産に行ぶ筈である、これがた 東連道地下資漁の開發は産に行ぶ筈である、これがた 東連道地下資漁の開發は産に行ぶ筈である。 東連道地下資漁の開發は産に行ぶ筈である。 東連道地下資漁の開發は産に行ぶ筈である。 東連道間で、二兩日間國務院講堂で 会國名省下別の監 会園名必要から二月で 会園名名省下別の監 会園名名省下別の監 会園名名名省下別の監 会園名名名で別の監 会園名必要から二月で 会面として擧げで、二兩日間國務院講堂で 会面と方のには従来開發事業の大 会面と近の地 会面とが、東連道間で、二兩日間國務院講堂で 会面と行きたる。 一、二兩日間國務院講堂で 会面と有の監察事務の連 会面と有の監察事務の連 会面と有の監察事務の連 会面と有のにはである。 三月十日本 水産組合入電によれば「浦鹽十六日發衂通」 れば昭和 露領 て公布されに関東州國家總 助員令に基き関東州職業能 中年規則はいよ (本月 開東州職業登場 鳅

2.091 3 4, 8 7 7 3 4, 9 7 6 3 5, 5 4 1 政府中彩號碼对下自廣逸七年一月二十三日配復 2,153 5.740 6.703 8.579 9.014 38,595 39,172 39,639 40,513 9, 3 3 5 41,183 9.401 9.643 11.434 11.774 12.668 41,563 46,069 47,251 14.369 15.304 16.826 47.813 ## M (240)

721 3,599
1,026 3,786
1,320 3,790
1,387 3,972
4,415 4,305
1,425 4,436
1,488 4,446
1,888 4,524
1,897 4,657
1,954 4,821
2,994 4,949
2,640 5,006
2,655 5,054
2,949 5,190
3,345 5,240 18.822 12.668 23.427 14.784 23.541 15.078 24.178 16.098 25.504 18.560 27.345 19.080 30.258 19.307 31.141 19.704 36.388 20.400 37.589 21.732 4.930 21.732 4.930 21.732 4.930 22.7168 6 8 29.052 6 8 29.052 6 8 29.052 6 29.052 3 6 3 8 8 3 7 5 8 9 4 0 3 0 3 4 4 9 3 0 6 8 6 8 (48)

民彩 部發行 頭 彩 号 彩 查询图(1,) 民彩票中彩號票 到學 海際物類 多的機關 為 的 概等(2)

(田井) 滿洲 金 國官吏 利 票代 組合 新京與安大路一二〇番新京與安大路一二〇番 新京老松町三番地の 新京日本橋通三江番

日 ター・フィッシュ號(六四 〇トン)の三潜水艦は過去 く、又その基地にも障還し ないところから見て或は沈 没したものではないかと思 滿洲國特許商標登錄 諾書類 作

成

新京朝日通三十三番地 電話®五四四九番

街を

った 風景に か

歐洲動鼠の勃發により擴充 治量は對獨發能機の入手が 治型にある鴻洲電菜の發電 が過天ノ川發電所をはじめ 大連天ノ川發電所をはじめ 大連天ノ川發電所をはじめ 大連天ノ川發電所をはじめ 大連大ノ川設電所をはじめ 大連大人がはこれが對策に関心 してゐるが、この程昨年末

マット強電機が設送されたことが明かとなつた、大連 天/川發電所は甘井子發電 所の二萬五千キロ及び四千 キロワット滑設と租前後し て一萬五千キロフットの増 に着手することになつて ため發電機の輸送が不可能 となり今日まで選延してる

きをなすことになった。 一、 職人せんとするものは ・ 職人生に關する價格、 ・ 職人生に關する價格、 ・ 職人生に關する價格、 ・ 職人生に關する價格、 ・ 職人生の調査はよび支 ・ 職人生の調査はよび支 ・ 職人生の課益および支 ・ 職人生の課益および支 ・ 職人生の共復額でを受ければな り處置せればな を選ばし、 ・ 職人生の ・ では、 ・ 職人生の ・ では、 ・ で

乾雪遊機

開君され特に天皇陛 下には思召を以て侍 後徳大寺實厚公を都 の市へ差遣され、罹 災狀況を観察補災民 多はられた、同時に 天皇、皇后兩陛下よ らせられた、同時に 方程実民御救恤の思 方を以て御内帑金一 活を以て御内帑金一

ものには観光でした。をそれぞれ附議計究する

軍方針變ら

秦機關長こ懇談

各地提出の議案

記念事業、聯盟報料三十名が参集

易宿泊所の設置、二千六 修養道場の建設、青少年 修養道場の建設、青少年

簡易宿泊所の設置、二五神修養道場の建設、青小

「東京國通」 畏き過 を禁物からざる趣き を実物からざる趣き

へて更に輻輳を見越されて るる観光事業の對策を中心 に十八、十九兩日哈爾濱市 公署會議室に開かれる第四 個観光協會業務擔當者事務

じめ観光委員會、観光聯盟 郷町・観光協會の代表をは 瀬町・観光協會の代表をは

哈爾濱、

外人觀光客の來滿を積極的 に誘致すべき宣傳工作及び 心たゝめ比較的関邦されて るたゝめ比較的関邦されて るたゝめ比較的関邦されて る。なほこの會議に列席す る。なほこの會議に列席す る。なほこの會議に列席す る。なほこの會議に列席す る。なほこの會議に列席す る。なほこの會議に列席す 方で島種養、和川新京協會主事等は 十七日午後五時州分新京發 十七日午後五時州分新京發 市で島種養へ向づたが あじあで哈種養へ向づたが

御慰問使

日王爺廟與安南省公署 」なつてゐる、

化日曜 村

時新京着列車で大連無由職会の電源事業観察中の満州電の電源事業観察中の満州電の電源事業観察中の満州電の電源事業観察中の満州電の電源事業観察中の満州電の電源事業観察中の満州電の電源事業観察中の満州電の電源事業観察中の満州電の電源事業観察中の満州電の電源を表表した。

獨逸からの發電機

到着見込み立

「地の牛慢が 品騰し、 畜産災地の牛慢が 品騰し、 畜産災

に行ふ必要があるため産

洲洲國内における朝鮮牛

を統制

鮮牛の輸入

發電計畫に朗報

皇紀二千六百年興亜の新春 に際して防共職線の一翼と して果敢な闘争を纏けつい ある白系露人の努力を もぶべく秦特務機副長は十五 日午後六時から在哈白系露 人事務局各白系諸團體代表 又に招待し席 上 秦 機 闘長

北支電氣企業の

大なる將來性

鑑み今回更に鎖江に

同地の金融に多 は舊臘蚌埠に

着々準備中で

に閉店の運びであるが運

・ 備中であるが 源

中島電氣協會主事歸京

となる模様である

り銓衡期日及び

十六日中央

訪日團滿洲誘致

日視察や

注目受く観光會議

術者を養成

全國的運動に

機威者たる板倉準二氏を招

的に見た國都の建設

びに指導を行

會を通

"

指導

のある産業部畜産司では**國洲綱羊の改良に事念しつ** に事すべき技 產業部 者は三月廿八日政府公報に提出されたいと、な三合格 傳習生を募集

主要課の手小荷物は依然滑奇引取の促無策など總局懸命の對策も效き目なく治線を放き目なく治線を 物の山積 總局對策練る

満赤・看護婦、 満赤・子社の第二回教護 養護婦等生はじめ本天、 行するが、顕書締団りは二 日十五日、資格は高等小學 校卒業程度以上の十五歳か ら十五歳かでの日満兩系婦

を奨勵して軍買上げを を設置して東安省でのみ實施し を設置して栽培敷納せ を設置して栽培敷納せ を設置して栽培敷納せ を設置して栽培敷納せ を設置して栽培敷納せ を設置して東島民の栽 を設置して東島民の教 を設置して東島民の教 を設置して東島民の教 を設置して東島民の教 を設置して東島民の教 を設置して東島民の教 を設置して東安省でのみ實施し

を起すことになった。などの實施要綱を決定、時に即し全面的な麒納運動

再檢討工業計畫

福時總會で田理事長の離任 に伴ひ高橋康順氏の理事長 就任を決定したが新陣容の 就任を決定したが新陣容の 就任を決定したが新陣容の なに再検討を行ひ、目下蒙 工を急いでゐる第一期計畫 の四平街工場一萬瓩計畫の た成を期することとなつた

本日滿定期船 入滿四、八 本日滿定期船 入滿四、八 本日滿定期船 入滿四、八 上二名(四、〇六一名) 離滿五、二六三名(三、 一四、〇〇三名(一、六四 四、〇〇三名(一、六四 四、〇五八名) 一、八五二名) 一、八五二名) 一、八五二名) 一、八五二名) 一、八五二名) 一、八五二名) 一、八五二名) 一、八五二名) 二六三名(三、八四、八四、八四、〇六一名) 完<u>多</u>五

数少してゐるのは船舶の減 数少してゐるのは船舶の減

で主として都市建設の土で国都建設局では、これ 倉準三氏を招聘 建築學の權威板 して都市建設の の土ま

(東京國通) 體育協會は十一都の圓滿且つ理想的な進展 打合會 が望まれるに至つたので國 都の急激な發展は必然的に 地樂學的見地からの再檢討

鎭江にも支店 興商業

はしいいた

科科院 産婦産 新設 船客ラ ツシ

躍る大連港の數字 京、大阪で墨行する豫定。 以下出席、來る五月下旬。 澤梅常務理事、東總務委員

異正體育大會に関しては 異正體育大會に関しては 対して集行する豫定

大る表來の東員 週」歐洲戰局の進展と美 獨の新装置! 北ることとなった 北計畫は當分の問

馬糧献納新方針

し意見ならびに指導

間委員會は十六日議會に報 八百料は可能 八百料は可能 過到米國における航空機建 通到米國における航空機建

では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 でもれ以上に達せしめる でものできる。 でもる。 でものできる。 できる。 でき。 できる。 できる。 と。 できる。 できる。 できる。 と。 できる。 でき。 できる。 できる。

| 京教が | 時で 一大学 | 一大学

組織等凡ゆる部分に强盛

期に體內の血液、

細胞。

なる内服により極めて早

して、本療法の原理は單

に潜入せる淋菌に對して

以て表面性は勿論深層部

なる抗菌力を出現せしめ

も完全に其の撲滅的偉力

SANKYD

强力消化酵素劑 11常食物の大部分は澱粉であります。タカテ アスターゼは强力な談粉消化酵素を有するば かりでなく蛋白質、脂肪等日常食物の殆んど 凡てを消化する多數の酵素を含有する唯一の

消化薬であります。 說明書進呈 - 30章 學 .40 --三共株式會計 東京·室町

YON. Y. 1284

旋をなすものは左の手續後朝鮮牛の輸入及び輸入

慢性中寒症 IKO . 素品に版場 モルヒネ・門片 康 00 症 賢著 丁名

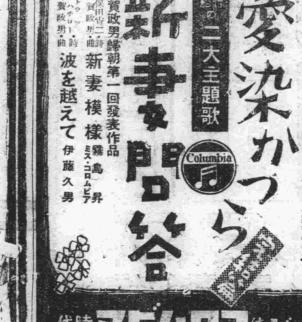
所究研 元錯製 验 田。監會式版

(各地有名製店に在り) W造で 大連・新京・奉天・哈爾賓・齊々哈爾・安 大連・新京・奉天・哈爾賓・齊々哈爾・安 大連・新京・奉天・哈爾賓・齊々哈爾・安

經黑田藥品商



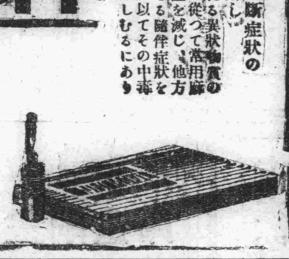




前







其他尿路諸疾患及葡萄狀球菌性諸疾患、淋症性諸疾患、腎盂炎、膀胱炎、子宫内膜炎、 之を一クールミす、更に必要に應じこれを繰返す三錠宛一日三回、三日間連用の後七日間服用休止

日本剤は感染直後の急性液 確効を奏す るもの系維症たる慢性はあ行せ 淋疾にも何等の不安なく の効果を期す 疾に對しても完全に治癒

地番八十三町上樋區北市阪大 興 元 貞 發 亞

宿失が極めて短期に現は では止躁、消炎、淋系の が極めて短期に現は (3)治療上種々の障害を伴ひ おり奏効を刺待し得 (一クール)の内服に ロムソリンは二基性「ズル **で対に別作用殆ごなし** 化學的純度最高なるを以 フオンアミド」さして ムリリンの原領 坂も難治こせらる。婦人

(淋 殺 珠)

を發揮せんいるにあり。

法療擊衝·服內期短 「ズルフオンアミド 本劑は本邦嚆矢の二基性 州に

聾啞兒の父

或は

悪状のものと 悪状のものと

はず壯快を叫ばせる

ーがはつと思ふ間に演じる逆轉の妙技、

思 1

しをして下さい、たとへば であります、これは大切な であります、これは大切な であります。これは大切な であります。これは大切な であります。これは大切な であります。これは大切な

しみ深く家庭

されだけの注意 これだけの注意

のものの上にひろげ完全につた頃、平らなテーブル様

白木のものでないと

す、但が

電③3839

内部の木が割れる。 ります、陸干しによります、陸干しに ります、陸干しによった。 の様なもので、極

簞笥を

(東京) 本語の (東京)

知

回ミニマーへ 気象のニーロの三線系

お正月に御使用湾になった は何處にお厳ひになりまし は何處にお厳ひになりまし も内地では温氣の害を受け ることが多いのですが、滿 場合が多いのですが、滿 に乾燥のために剝げたり、 になる場所はなるべく温度 になる場所はなるべく温度 の段の押入などなる と安全です、お職ひ を い、多季機房の影 にさい、先づ鼠害や にさい、先づ鼠害や にばペーチカやラデ の段の押入などなる

しんな注意を

vj 毛織地の べくお避けになるやうに 近い上の段の押入などな 近い上の段の押入などな

スフ 單な地伸

秋冬から

新二〇

ラが混つてゐますか とも二割、大概五割 大概五割 やらに巻き、 りルとなるべく りかとなるべく りかとなるべく で吹き、片端からクルで全體に充分濕る位 の方法は、布地の方法は、布地

れ勝ちになりますか はり時々拭くことが はり時々拭くことが には引出しの中へ紹 です。 おし喰ひを養味 には引出しの中へ紹

拭くことが必要

て引出しは輕く、夏に近く なる頃、殊に梅雨頃は引出 しが重くなります、これは 本の伸縮のためで、一年經 過しますとその程度が尠く なります、堅くなつたとい つて無暗に削るのは考へも のです簞笥を日光に直接あ

東京無流

ij 3. 0 組 一新京放送局 新京放送局

緣

醫

院

九、〇五(東京)經濟市況 九、四五(新京)建國體操 一〇、〇五(新京)建國體操 一〇、〇五(特爾濱)幼兒の時間 一〇、四五(大連)經濟市況 一〇、四五(大連)経濟市況 一〇、四五(大連)経濟市況 一〇、四五(大連)経濟市況 一〇、五〇(新京)食料品値 段

子供の時間

なぜ間俊



蓬莱町-丁目電話③3180 業營

にさらで

病室新設

日本赤十字社救療於

朗梅科 病病性病 科科科

は效果はありません、可愛からよく口をみせて云はねからよく口をみせて云はねった。

下さい、それから玩具はラッパを吹かせたり、玉吹やメッルを吹かせたり、玉吹やダマをしたり、なるべく種ない、普通見に變らぬ玩具を興へる事が必要であります、そして充分に運動して下さい、

教へる事で

がける事が必要であり

右についてお答致

の意買し致事情々御利用したが

院隨意

電話

(E) Fi

走松町





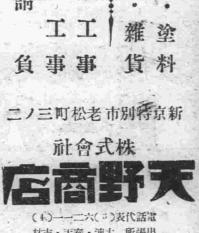
御雨親と學校とが一體となってお子様のため萬難を排ってお子様のため萬難を排って本 でのには國家有爲の人に なる事を疑ひません 文廟隣(電話二、六七八 入學料は不要で

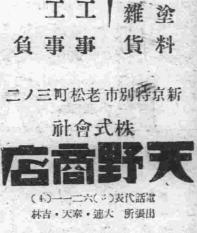






商料材築建 塗 硝 鐵 硝 材 子 I 工 雜 塗 貨料 事 二ノ三町松老市別特京新 社會式株 (4)——二六(3)表代話電 林吉・天奉・連大 所張出











生にいてゐる感じが 的になります。色では濃い 原色のものを幾色もとり合 ない出ません。濃色のも のはほんの僅かばかり使つ でそれも餘り高くせず、中 のが家庭向き

央が少し下くらぬのところへ置き、うす色の花でそのへ置き、うす色の花でそのなりと包むーからいふ心持ちで行くむーからいふ心持ちで行くと雰蘭氣が柔かく出て上品なものになります。

佐で レンデ、空色 にピンクなど にピンクなど

出来るか、その原則につい ・服裝をしたのと同じで醜 ・な花と花を組合せると比 をな花と花を組合せると比 をなれた雰圍氣が が動剤のとれた雰囲気が です。一 行ひに就っ せは必ず い花があつ

たいでもまして、 (百人草、マーガレタト、 での他薬花の類) 穂狀のも の、(金魚草、グラデオラス の三つの を を はいてあつたものですが他 ないてあったものですが他 ら見て花には

要素

ス + 0 妙味

五九(東京)時報 四〇(東京)經濟市況

大泉県・他、伴奏東洋、大泉県・他、伴奏東京放送管絃樂團、作曲並京放送管絃樂團、作曲並京放送管絃樂團、作曲並京放送管絃樂團、作曲並京放送管絃樂團、作曲並京放送管絃樂團、作曲並京山、四〇(東京)時局談話「今後の時局を語る座談會」司會有吉忠一、經濟會」司會有吉忠一、經濟會」司會有吉忠一、經濟會」司會有言忠一、經濟會」司會不起此。 「三九(東・新)時局談話「今後の時局を語る座談會」司會有吉忠一、經濟會」司會有言忠一、經濟會」司令的番組、作曲並東可、明日の番組、告知事項、明日の番組、告知事項、明日の番組、告知事項、明日の番組、告知事項、明日の番組、作用。

合片時後

木タ製麺起工場

一八六六米

而自學

用

達

第十一同全國第子 壹等賞

金牌

受

領

横

濱正金

銀行

支新店京

濱

實信參千七百拾五萬區 賣信圓(全額拂込濟)

便利に御相談申上ますの御取次き。内地への組替へも迅速に御取扱致しますの御取次き。内地への組替へも迅速に御取扱致します

御雨見 のため一生懸命力を致され のため一生懸命力を致され

板に模様があるの

は情となり、亂暴怠惰になるの習慣をつけたら終ひに

学しかつた。 それから皆就殺してゐると本を借りに來た。『若草』を借して異れと言はれる「後で感想を聞かして下さい」と言ふと「私の感想はあてられるわ」と言つて母かられてゐない潑烈としてゐるが、そこには少しも歪められてゐない潑烈としてゐた。僕はその出張の歸金哈爾濱から『若草』の新空戦を御送りした。

美津江さんへ俳句でも短 が如何です、御紹介しませ うかと發信。スチームがき きすぎて裸で居ても熱い位 である。早く寝よう。微兵 一つ讀む。 さあ眠らう。 一月×日 映點は又直ちに長所でも を いれが異にやらうと自分

へ行つたがなかつた。 バス たくなる。 古本屋と新本屋

今日は記さない方が良い自分の恐れてあたものにつ自分の恐れてあたものにつ自分の恐れてあたものにつ自分の恐れてあたものにつ自分の恐れて終つたから。空も朝から曇って終つて終ってある。またくない。九時出動。 めない。自分の落ちつきの。 めない。自分の落ちつきの。 おさに頭が痛くなる。帝都なさに頭が痛くなる。帝都なさに頭が痛くなる。帝都がつぐ。

電の作品度の一周額 のために のために

0

後女は花札に興じながら 大々と話の間にこんな事を 言つた。「馬の眼は美しい ものだね」「山のない所は 放しいから嫌ひ」「何をそ んなにボサッとしてある んなにボサッとしてある

大達の荷物を持つて第六代用官舎へ行く。 馬車の上で冷たさに絶え ずあぐらをかいて往來した 高車の上で冷たさに絶え があぐらをかいて往來した

その瞳は情熱をぢつと押

友達の氏は「こりやあかなはん―ボサッとなんて形容をつかふんだから」と笑容をつかるんだから」と笑

は要かであった。日本 族と満洲の関旗がひい うとした感じで揺れてゐ うとした感じで揺れてゐ うとした感じで揺れてゐ うとした感じで揺れてゐ で行か期待が外れたやう であれた。日本 と連想して終ふから。

僕の心は非常に樂しく醒る ・ い此のやうな景をみる度に が此のやうな景をみる度に ・ これでは、 ・ に見る事だ。 ・ に見る事だ。

た楽しい気持であっ 「山のない所 は 寂 「柔かい感じでせる 僕はその感覺的な

おしいいないやう

樂

感覺的な言葉に

自分で自分が人が好過ぎ ると知つてその處置に困る を観点れな事はない。そんな 程哀れな事はない。そんな 程哀れな事はない。そんな 程哀れな事はない。そんな 程哀れな事はない。そんな 程哀れな事はない。そんな を で減を紛らすに限る。

三高料

一月號の諸難誌に發表されてゐる多くの作品に一通 り目をつけてみた。私は一 つとして讚美するやらな作 品にぶつからなかつた。 それは、無理にも人々とち がつた差別、特色といつた ものを作り出さんがために 書かれたものであつたから だ。私に若しも文藝批評の 細心な注意が所有されてゐ たとしたら「邪道に終つた

割宝光樂

れを見ていろん

2

0)

その

松本

確演にて」と記して・ (関けましておめでたら存 じます」と記してある。 (関は美しい心を想ふ。ひ では美しい心を想ふ。ひ

少いやうである。 正を真に正と信ずる事は 最も偉大な宗教を信ずる事は より偉大である。 獨占窓、それは、本館で あつて、美しい戒律でもあ る、本館は真理であり、そ の美しさは藝術より輝かし く又健康である。

年文藝 滿 始末 . 選 0 外

記

それからは人が變つたや うにカーキ色の服に憧れ出 し、白毛染に苦心してあた し、白毛染に苦心してあた し、白毛染に苦心してあた を地備が整つてこの方がサバ かっと地備が整つて出設する 事になつたのだが、その頃 になつて『ちつとも遠い處 へでも行くやうな気持た』 と日癖のやらに言つた。 老後の思出にも、といふ ……社長、肚の太い處を見て費はうと思つてゐるんだせ、きつと…… が、きつと…… が、きつと…… がでに、今着いたばかりだからほんたらにさう思りだからほんだよ、もう少し りと思つてゐるんだ。」と思ってゐるんだ し思か

作達はどちらへも拍手を した。 図士眼を働かせて約三ケ した。

に郷愁にかい といふ事になれ に郷愁にかい 勝ると、例の如く講演などを頼まれて、當分は落付かなかつたが、それが歸朝を後の治療法だ、と、洋行歸りの治療法だ、と、洋行歸りに強いた。

施達は社長の講演の有様 を、努めて煽動的に書いて 社長を喜ばすと共に、ネタ の少い新聞の穴埋に役立た

施達はこれを「融長の支 一通り講演を終ると「準 行氏」の等の如く、 勇奮を 行氏」の等の如く、 勇奮を が表示させて社長は無事に納 つた。皆んなヤレーとい な気持になつた時に思ひ掛 けなぐも他達はほんたうの ばならぬ破目に立到つたの

……尤も音いた先が文化の高い處で自分がヒケ目を感ぶの情切なるものがあるだらうが支那ではね…… 社長が為政家のやうに力が正数に扱はぬといふ、全く埠前に投ばぬといふ、全く埠前の苦力に先づ胸がムカつ

と口癖のやうに言ったり 金中親戚の處へ寄ったり 金中親戚の處へ寄ったり と知らせて來たのは、出發と知らせて來たのは、出發と知らせて來たのは、出發と知らせて來たのは、出發と明らせて來たのは、出發と明らせて來たやうな氣が

って書かれたものは彼等に は無い。彼等は自身の魂の を求によつてのみ書きあげ てゐる。つまりは自己の魂 のために、人間の魂のため

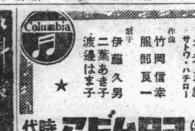
其處から出發してゐなければ、と私は思ふ。たつた一ば、と私は思ふ。たつた一切に作られなければなるまいだらう。私としてでは、自己の魂の生長を翼ふためによかれ悪しかれ小説を書いてゐるのだ。自己の魂を 度外親したる作品は、如何に萬人の拍手を得たにして

た。 正論でないかも知ればこの私論を書く氣にない。 正論でないかも知ればこの私論を書く氣にない。 其處で

舞ふであらう。 作品は、何んの餘り く、生地のままの眞人 さ、生地のままの眞人 でれてゐるのだと思ふ でれてゐるのだと思ふ はその作品にこそ、讃 はその作品にこそ、讃 はその作品にこそ、讃 いら希つてゐる

序に一言つけ加へてみは、新しい蒸嶺といふもは、新しい人間の魂の梁は、新しい人間の魂の梁を、廣さを、進化さを創せたる者のみによりて生したる者のみが作品を生み落めのであると。 やも鷺(してるる。軽減 戦を鸞繍してゐる。軽減 大化の上に立つ人々は宜 文化の上に立つ人々は宜 なかつたか。(一・八) ▲文藝(創作特輯) 「終航船」外に詩、評論 「終航船」外に詩、評論 「終航船」外に詩、評論 「終航船」外に詩、評論 「終航船」外に詩、評論 「終航船」外に詩、評論







BIID





梅原秀夫傑作盤

越後獅子祭(淺太郎月夜

感激の名調!

物染入却

人
植
旗
染

新京梅枝町

旗·幕·幟

腕章



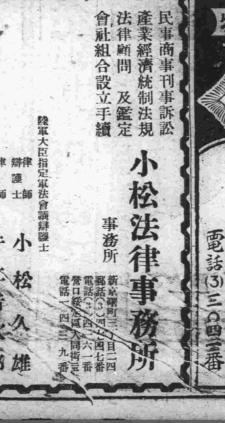
及法律顧問帶數部 一般 法 律 31 務 岑 A 拉 古

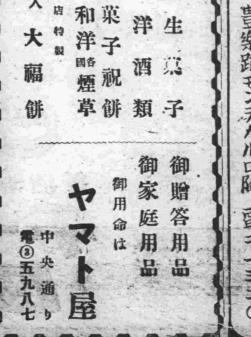
中ででは 保存に耐っ 常化吸 化吸

てあるため、水く









引

內 科性 豊紫路モンテカルロ隣 病科産婦人科 電三二三二〇



他達の仲間に「洋行歸りを設め、と言ふのは他は否定は な。二夕言目にはアメリカる。二夕言目にはアメリカる。二夕言目にはアメリカを引例して世界人振りを設する倫快な男だ。 か、と言ふのは俺は否定は せんよ、しかし「アメリカ」あたりでは日本人を、 どう扱つてゐるか、といふ 事を社長は知らないから、 そんな事が平氣で云へるんだ…… 貼りつけられてゐるやらに思ふ。度性骨を徹底的に叩き直す事を我々は先づ考へ と関、といふ文字が

成程、社長はとうに断髪をしてゐるから、少しも苦にはならない筈だ。 他達は昨日の夕刊に中央 の新聞に載つてゐた大藏省 であま刈運動を燒直して掲 能した上、つけたりに地方 に於ける坊主刈運動を煽動 するやうな記事まで書いた あなので、もう止むを得な である。
「洋行氏」の言を裏切つて
「洋行氏」の言を裏切つて
社長の品盤は、なかく、根
强いらしく……社員一同時
場に魁けて断髪をしよらぢ
やあないか……と、言ひ出

おらなくなりたいならた

のが如くく

~ と煙と消えぬくと煙と消えぬ

他達は坊主頭を撫でる時には極つでから言ふらしい。 頭がサバくすると共に すると共に 身く風い 政権を領ひ廻るのがは小枝の先でなった。

て憤慨した。

本といふのではない。したが って文整家にのみその質を 見と要求とである。すくな は付いて書からとしてみる。 ではない。書きたいのは、 ではない。書きたいのは、 ではない。書きたいのは、 ではない。書きたいのは、 ではない。書きたいのは、 ができながつために小説を書くのか なかつために小説を書くのか なかっために小説を書くのか なかっために小説を書くなが なかっために小説を書くのか ながっために小説を書くのか ながっために創造されてみた。 ができない。 がならない。 ができない。 がならない。 がない。 がならない。 がならない。 がならない。 がならない。 がならない。 がならない。 がならない。 がない。 がならない。 がない。 がならない。 がない。 がならない。 がない。 がない。

私の尊敬してゐる人は、 天上の炎を盗まんがために 天上の炎を盗まんがために 天に昇つて行つたといふブ マの胸のなかに、賤しい女 がリュセンカのなかにはい でして「友よ!」と呼んだツル だっネフである。これ等の 人たちは自分自身を救ふた めに不滅の藝術を作り出し たのだ。芭蕉の場合、西行 の場合、琢木の場合だつて である。「大衆がどの の場合、豚木の場合だつて である。「大衆がどの

ある。女人の人の人の人

久米正雄

















空ツ風が粉雪を運んで容赦 なく多の相貌を現すと共に 石炭の缺乏が呼ばれ出した のである。自稱詩人で吞平 な「燒酎(詩中)」先生の 冬枯れし 小枝の先の

を創造 30



治体特效

語として傳へられてあるが、これを寫真物館に先生られた先生部

部職の美しい協力は、教育界を飾る 部職の美しい協力は、教育界を飾る の古聞きを前に多忙を

笠置

の善闘

制

日日七

西方、

一點を勝越

巴鶴櫻小桂佐一二錦清陸布富武山嶺三 左島 護 漸 美奧 介陽 船 滑嶺錦川州島渡川谷川里引錦里両横浪

神四小大俊幡源於陸白八樂立藤番雷若 東海松和 潮氏浦奧 幡師田 神 山波山錦岩川山周錦灣錦山野川山門浪

の左吊ない。 を関うな変数を を変めて、 を変めて、 を変めて、 を変めて、 を変めて、 を変めて、 を変めで、 を変めて、 を変めで、 を変数を を変数をををを を変数を を変数を を変数をを を変数を を変数を

額・き・天・け・ 温・ふ・氣・の・

最高客下量度 一西の風晴 負ふた

阿片斯林宗視察 政府の阿片斯禁政策の强化 に伴ひ各關係省に於いても 着々その成果を收めつゝあ るが濱江省にあつては特に その成果見るべきものある に鑑み政府は監察部王首席 で民生部張保健司長等を不 び民生部張保健司長等を不 で民生のといび違名の質績 を視察せしめる事となつた

でも同社本年度超特作と でも同社本年度超特作と とし李香蘭をはじめ満映全 警樂團を始め満劇の舞台面 など揺籃期満洲女化を全面など揺籃期満洲女化を全面など揺籃期満洲女化を全面など揺籃期満洲女化を全面など揺籃期満洲女化を全面など揺籃期満洲女化を全面ないカメラに收めるなど揺籃期満洲女化を全面ないたものないが、

航空處だは

占員の態度不親切

对

下

3

商業實習生の

の要望へ

禍に遭つたもの

全貌を映畵化

す、紀念事業の企畫統制 ・関する事項、ロ記念事 等項、ハ、其の他本事業 ・関する事項、ロ記念事

龍人女給大夢集 和学者は至急申込まれたし 品行方正な方、旅費其他面談の上 品行方正な方、旅費其他面談の上

電々補映でラヂオ映畵

をは本委員會の委員長は于 自長委員等を銓衡次回幹事 自をで登録が、とに當り副委 になつてゐる

職出 工藝品 展 一個報送されることになった になった各種新工藝品の が見来市に出品される事 になった各種新工藝品の はなった各種新工藝品の になった各種新工藝品の はなった各種新工藝品の になった各種新工藝品の になった各種新工藝品の になった各種新工藝品の になった各種新工藝品の になった各種新工藝品の になった各種新工藝品の になった各種新工藝品の になった各種新工藝品の になった

他一般にも公開することに ・ 一般にも公開することに ・ 会二十日まで同支祉三階に ・ 会二十日まで同支祉三階に ・ 会二十日まで同支祉三階に ・ 会工・ 日か

主人公とした聞くだに 主人公とした聞くだに 呼ばれて

街路告

70

灰

女學校體操講習

料では約百

禁

金



頭痛

汪聲明う

た蔣介

汁の結晶献

愛心堂の美學(新羅)

ので直ちに陽東軍を通じ所一出した汗と胎の結晶であるとして大社へ寄託して来た。 にたてばと所員一同から醸として関格六十圓を図防献金。 て居り聊かでも國家のお役して國格六十圓を図防献金。 で居り聊かでも國家のお役して大社の東二條通り三九。 定の手續ぎを了した、愛心

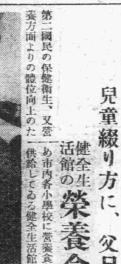
正精徹氏が重慶の蔣介石に 下さいて来るか、汪精衛氏 で響いて來るか、汪精衛氏 で響いて來るか、汪精衛氏 が諄々として說く救國大義 の言葉と共に事變解決に大

民は一齊に今後の成行を見について長谷川陽東軍報道について長谷川陽東軍報道について長谷川陽東軍報道について長谷川陽東軍報道について長谷川陽東軍報道といった。 したといふことを事に入ららとか瀬るのに入ららとか親るのに一歩を進めて直ちに停職を止めて直ちに停職を止めて直ちに停職を出める。

の立

長谷

報道班長 報道班長 報道班長 報道班長 報道班長 の感懐だが、 方面よりの體位向上の二國民の保健衛生、ア 和會中銀分會を通じて日を 和會中銀分會を通じて日を 十二月二十六日と云ふ康徳 十二月二十六日と云ふ康徳 大年も押し迫つた日の午前 ま



活館の榮養食大歡迎 父兄の感想に

は十七日、午後四時半より 育並びに混合食(米と大豆) 対食會を同所に於て開催し 側より田中館長、船山主側より田中館長、船山主の田原、八島より鍬木、順天より奥村、白菊本、順天より奥村、白菊

七六四五〇電(横湯にくみ)二町士富

目種業營

天幕、一点、防寒具、室内勢飾、製造腹質修理化學防水及染色製造加工(各種綿帆布生地布)其 他 機 被 及 用 品 阪 貴 修 理其 他 機 被 及 用 品 阪 貴 修理

五九八八番

東亞商事合資新京特別市長春大街二〇八號

代表者

原

東亞防水布製造所東亞防水布製造所

電話②三九七五番

書 の事務室を訪れて「些少乏 はありますが、これを関東 を 軍に國防機金して下さい」 と、日本語も鮮かに三通の と、日本語も鮮かに三通の と、日本語も鮮かに三通の が最近はすつかり感激して事 の仔細を尋ねずには居られ ではあるが除りに思ひ設

哥被

科科院 産婦屋 新設

長科整島折

加藤葬儀社

年

謹啓光輝溢る、紀元二千六百年の佳辰を迎へ益々 特に後事し参り候處以御蔭社業極めて順調に進展 を工業報國に邁進致し度營業々務に當りては一意 も工業報國に邁進致し度營業々務に當りては一意 も工業報國に邁進致し度營業々務に當りては一意 も工業報國に邁進致し度營業々務に當りては一意 を指して御期待に添ふすき心組に御座帳間 では一意 を指しての個愛顧御援助を賜り度懇願任り候 に記述展 を記述を表しての過度の過度と深く感銘器 に記述展 を記述を表しての過度を表しる。 に記述を表しての過度を表して必要しる。 に記述を表しての過度を表して必要しる。 に記述を表して必要しる。 に記述を表して必要しる。 に記述を表して必要しる。 に記述を表して必要して必要しる。 に記述を表して必要して必要しては、 に記述を表して必要して必要して。 に記述を表して必要して、 に記述を表して必要して、 に記述を表して、 に記述を表して、 に記述を表して、 に記述を表して、 に記述を思り度と、 に記述を表して、 に述述を表して、 に述述を、 に述述述を、 に述述を、 に述述を、 に述述を、 に述述を、 に述述を、 に述述を、 に述述を、 に述述を、 に述述述を、 に述述を、 に述述を、

社名 變 更廣 古

六地度 四人洋 二 州服

五四裁斷岩地師

部 部 支 本 店 店 店 業 秦天市信濃町一三番地 新京豐樂路七○五番地 (3) ●1.00 在 本面(3) ●1.00 在 本面(4) ●1.00 在 本面(4) ●1.00 在 本面(5) ●1.00 在

水

道

煖

房

店に商業實習生として と三中非百貨店、寶山 を三中非百貨店、寶山 の業學校では、昨年十 コー る、生徒の感想中最も顕著 型にある大であった模様であ 足 は 瀬間に感じた若々しい感 アー 智期間に感じた若々しい感 アー

り、事實不快な感情を残し 切であつたこと 、 同線物品で正札がまち 市民間に於ても暫々噂に上 市民間に於ても暫々噂に上

(日曜木)

て物品購入を抛棄した人達 對、正確なる價格表示、破 担物品の交換、筋店員とし ての質面目な態度を助成す るやう、百貨店は適富方法 を講じられたいと要望され 轢き逃げ運轉手

吉林

議構に航空網を開拓せる満 一議構に航空網を開拓せる満 企業に、 企業で前に率天に在る同社本 に決定三月末までに長春大 に決定三月末までに長春大

第四次滿蒙開拓 青少年團の出發 東京國通」目下內原訓練 所で訓練中の滿蒙開拓青少 年義勇軍昭和十四年度第四 大送出要員約六百名は愈よ 7月十四日午前九時廿分內

をよなつてゐる 室安の現地訓練所に入る。 をよなつてゐる

移轉準備捗らず

五年の大成典を迎ふるに當り國都に於ける各機関の記念事業の企畫で行を統制し又これに要する經費捻出等を圖るため日本紀元二千六百年満洲帝國慶祝委員會が組織せられることになり十七日午後二時よ

の第一回幹事會が開催せられ組織要綱が次の如く決定された 一、名稱を日本紀元二千六百年高 の第一回幹事會が開催せら 一、本委員會は首都に於ける の如し の如し の如し の如し

首都慶祝委員會

めな試合をせねばよいが」とそればかり言つてゐた▼、「それでも大學出は一人も ・一人れず中學を出たばかりの ・一人れず中學を出たばかりの ・一人で無い、市民は知つて貰ひたい、決 ・一人で無い、市民のチームであることを で無い、市民のチームであることを ・一方で無い、市民のチームであると思つて指導すると共に ・一方であってくれ」とは去る ・一人も ・一人とは去る ・一人も ・一人も ・一人も ・一人も ・一人も ・一人も ・一人も ・一人も ・一人とは去る ・一人とはまる ・一とはまる ・一とはなる ・一とはなる ・一となる ・一とな ・一とな

王

豐富に収揃へて御座います

0 要件 店の鏡眼双と鏡眼

電話(き)川本の九番 お眼鏡も美貌 **手した株の形、色、太さに依りまし多り御座います要するにお顔にマッお眼鏡一つでより美しくなる場合が** 案內係 急 有望者は至急木人来談 希望者は至急木人来談 務所

中羽智新藥新 山牟藏市新蘇 眼眼眼立京軍 科科科院院院 醫醫眼眼與 院院院科科科 定指御屬事

鳩居堂製薫香・筆墨・み 吉爾町一丁目賞録 (3) 3 b 西七七〇巻 園

會株社式

5

天津、北京、青島、東京 電話代表(2)3元hoo不番

西

ものがあるか、と を那人と満洲人を をがあるが、と

段大阪商船山机

滿鉄病院東正門前

交局長の豪快な笑聲に、

4いかなんで、みんないかなんで、みんないかなんで、みんない りょうしん

たみんな

り、わしは切腹もんだよ。に、他の社に負けでもしたに本社を手古摺らせただけ

たらう。そろく

心を、素

古り 女中女給事務員ホーイ其他 男女の職業紹介 夢集日・満人 夢集日・満人 が、一人職等に対明海野とルー の職業紹介 の職業紹介 の職業紹介

東二條通三九

だが、支局長はさら

あ心を、やつ.

やつとなだめなが

看遊 蘇東中央看護湖斯原3四五〇一

へ持ち出してしまふ藝當

存行 10 人人 10

白崎海紀(會)

定

春胡同

中門

列車発着表

0

時計は十九時をすでに、十 机の上に移すと、そこの器 十置を

傳辻の紅灸 新 京 竇 Ш 前

電話□ 三三〇番へ

京東

一條通五

電子のカニカハ八五

達用御部令司軍東關

番出七四六③ 計電

末松接骨院 中央通野祭署副

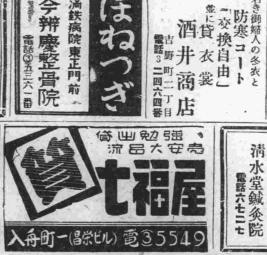
骨

専門

看板 裝 號四九路極大京新 番三六一二2話電



高價買



拗に訊かな

ドラミン 病漁療法費 有漁療法費 有漁療法費 高漁療法費 電話3五一三六番

總金融





◎を生じて大評判

食道樂

話③二九四二七

清水堂鍼灸院

あんま特設



新京唯一の専門店へ普色の良き琴三味線

番六五五五(三)

話

金

融



見電話店 ※戦町三ノーノ四 (八島小學校前) 監轄3・3 1 3 7 3

賦

設賣





門專

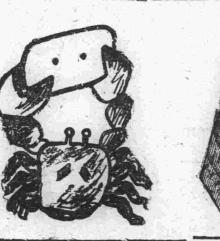
肛內

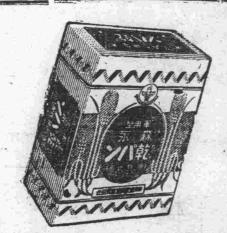
門科

病小兒科

松本要太郎

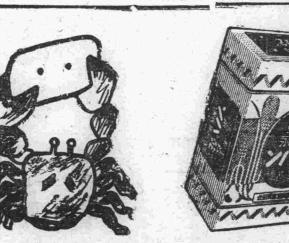
日本橋郵政局前





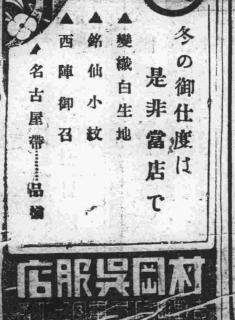
糧 るあも倍三の米おは價養榮



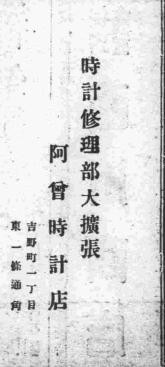
















戸川で装飾と材料

川商

電(3)||六1||

お

灸

トラックに依る 大和運輸公司 電話・六九〇八番 機変建築土木科一般

た自分自身の姿をみつめて た自分自身の姿をみつめて ではしんみりした。長く尾 でひいてるた支局長の笑際 君の見舞も勿論、一用件で が死たんだ 彼は一息に引受けてしま

乗せてたと でれから…… でれから…… ないふもんだし、君もで、一石二鳥ぢやないか。

少し御用は専門の常店に限 第土町二ノー五 生好 堂 新京大猫病院 迎電3三七〇一番

結婚媒介部 特別あり御武策を乞ふ特別あり御武策を乞ふ 特效薬安心散験が炎・神經症

外性

八科·皮膚科 吐病巡 展 科

内海

卒二

電話(3)三七五六番

新澤・立案 語。・八書 語。・八書

みどり茶園 新京吉野町二丁目 お茶道具は 茶と

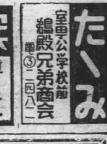
南廣場南入滿鐵病院東側

電話3二三九〇

お







三友社

電話3三四二四新京 永樂町

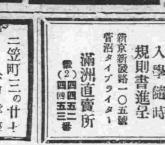
印刷液帳符







重洋行支店







引越荷造搬

業

